

## 会 議 録

会議の名称	白岡市介護保険等運営協議会第7回会議
開催日	令和2年7月27日（月）
開催時間	午後1時30分 から 午後2時30分 まで
開催場所	白岡市役所4階 特別大会議室
会長の氏名	山崎 文博
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	北村 秀和 伊藤 昌美 中村 由美子 山崎 文博 吉田 英雄 稲垣 操 柳 章 増田 政史 伊藤 伸一 齋藤 恵生 浅野 悦子 11人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	木下 健輔 林 秀平 2人
説明員の職・氏名	高齢介護課主幹地域支援担当 早津 敦 高齢介護課主査介護認定給付担当 米田 澄恵 高齢介護課主査介護保険管理担当 島村 哲也 ㈱サーベイリサーチセンター 板倉 丈
事務局職員 の職・指名	健康福祉部長 神田 信行 高齢介護課長 中山 美佐子 高齢介護課主幹 吉田 恭久 高齢介護課主幹地域支援担当 早津 敦 高齢介護課主査介護認定給付担当 米田 澄恵 高齢介護課主査介護保険管理担当 島村 哲也 高齢介護課主事介護保険管理担当 清水 一貴
その他 会議出席者 の職・指名	株式会社サーベイリサーチセンター 板倉 丈 株式会社サーベイリサーチセンター 岡田 良
会議次第	1 開 会 2 挨 拶 3 議 題 (1)白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の諮問について (2)高齢者等実態調査及び在宅介護実態調査について (3)白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定方針及び計画策定スケジュールについて (4)介護保険の運営状況について (5)地域包括支援センターの運営状況について (6)その他 4 閉 会
配付資料	事前配布 ・令和元年度 高齢者等実態調査報告書

- ・白岡市介護保険等運営協議会第7回会議次第
- ・資料番号1 在宅介護実態調査 報告書
- ・資料番号2 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定の方向性
- ・資料番号3 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 策定スケジュール(案)
- ・資料番号4 介護保険の運営状況について
- ・資料番号5 地域包括センターの運営状況について

当日配布

- ・白岡市介護保険等運営協議会委員名簿

議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
課長	開会にあたり会議出席者に対し謝意を述べ 開会を宣す。 続いて副市長より挨拶を願う。
野口副市長	会議出席者に対し謝意を述べ、挨拶を行う。
課長	山崎会長に挨拶を願う。
会長	会議出席者に対し謝意を述べ、挨拶を行う。
課長	続いて、当協議会の新任委員2名を紹介する。 角田前委員は、昨年11月30日に民生委員・児童委員を退任されたことに伴い、当協議会委員を退任された。退任後の委員として、民生委員・児童委員協議会から推薦の白岡市民生委員・児童委員協議会副会長の吉田英雄委員を紹介し、吉田委員に挨拶を願う。
吉田委員	挨拶を行う。
課長	続いて、一ノ渡前委員については、3月31日に特別養護老人ホームわかばを退職されたことに伴い、当協議会委員を退任された。後任委員として、一ノ渡前委員の後任である林秀平施設長に委員を委嘱した旨を報告する。 本日、林委員及び木下委員は都合により欠席の旨を報告。 続いて、出席委員は11名で、白岡市介護保険条例第20条第2項の規定による委員の過半数に達しており、本日の会議成立を報告する。 続いて、資料の確認を行う。事前配付7点、本日配付1点の合計8点である。 続いて、職員の人事異動について報告する。高齢介護課早津主幹を紹介。
早津主幹	挨拶を行う。
課長	高齢介護課米田主査を紹介。
米田主査	挨拶を行う。
課長	続いて議題に入る。 白岡市介護保険条例第20条第1項の規定により、会長が議長となり、議事を進めるよう願う。
会長（議長）	議事を進行する旨宣する。
議長	<p><b>（1）白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の諮問について</b></p> <p>「（1）白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の諮問について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p>

課長	ここで、野口副市長より山崎会長へ、白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について諮問を行う旨を宣する。
副市長	協議会に対し、白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について諮問を行う。
議長	当協議会に対し白岡市高齢者福祉計画第8期介護保険事業計画について諮問があった。委員の皆様には御審議いただき、答申としてまとめていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。
課長	野口副市長の退席を告げる。
	<b>(2) 高齢者等実態調査及び在宅介護実態調査について</b>
議長	「(2) 高齢者等実態調査及び在宅介護実態調査について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	高齢者等実態調査について、「令和元年度 高齢者等実態調査報告書」に基づき、説明を行う。 続いて、在宅介護実態調査について、資料番号1「在宅介護実態調査報告書」に基づき、説明を行う。
議長	質疑がないか、委員に諮る。  (質疑なし)
	<b>(3) 白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定方針及び計画策定スケジュールについて</b>
議長	「(3) 白岡市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定方針及び計画策定スケジュールについて」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
SRC	資料番号2「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定の方向性」に基づき、説明を行う。
事務局	資料番号3「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 策定スケジュール(案)」に基づき、説明を行う。
議長	質疑がないか、委員に諮る。
A委員	白岡市も令和2年から後期高齢者と前期高齢者の比率が逆転している。これは全国同じレベルで増えているとは思いますが、4ページに、白岡市の高齢化率の増加割合が、全国平均や埼玉県に比べて大きくなっていると出ている。それに対し、6ページの下の方のほうの認定率は、逆に国や県より低い。この明確な要因は何かあるのか、

	偶然なのか伺いたい。
事務局	高齢化にも関わらず、6ページの認定率が白岡市は低いということだが、おそらく白岡市においては元気な高齢者が多く認定を受けないで済んでいられる方が多いことがこの認定率に現れていると思われる。
議長	その他、質疑がないか委員に諮る。  (質疑なし)
	<b>(4) 介護保険の運営状況について</b>
議長	「(4) 介護保険の運営状況について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号4「介護保険の運営状況について」に基づき、説明を行う。
議長	質疑がないか委員に諮る。  (質疑なし)
	<b>(5) 地域包括支援センターの運営状況について</b>
議長	「(5) 地域包括支援センターの運営状況について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号5「地域包括支援センターの運営状況について」に基づき、説明を行う。
議長	質疑がないか、委員に諮る。
A委員	確認だが、8ページ、ウエルシアハウスの基本方針の2つ目、「地域のコミュニティづくり＝ボランティアの組織化」とあるが、この会議ではなく白岡市生活支援体制整備協議体の中でも第2層、第3層の組織を作ると理解してよろしいか伺いたい。
事務局	地域包括支援センターの活動としては、委員の御発言のように、生活支援体制維持の関係で、第2層、第3層といった体制作りも当然あるが、第3層という各地域で開催している介護予防教室や地域の集まりなどの支援も含まれており、最終的には生活支援体制ということで繋がる場所を目指す計画を立てているということになる。
議長	その他、質疑がないか委員に諮る。  (質疑なし)

<p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p> <p>課長</p> <p>副会長</p> <p>課長</p>	<p>(6) その他</p> <p>「(6) その他」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。</p> <p>次回運営協議会については、10月の開催を予定している。議題3で御説明させていただいたとおり、計画書の案について委員の皆様から御意見を伺いたいと考えている。</p> <p>質疑がないか委員に諮る。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>議事全体終了の旨を述べ委員の協力に対し謝し、議長を降る。</p> <p>円滑な議事進行に謝し、副会長に閉会の挨拶を求める。</p> <p>挨拶を行い、謝意を述べる。</p> <p>閉会を宣した。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和      年      月      日</p>	